

慣用句の基本をマスター！
読み・書き・意味②

名前

26 問

問題 一

(一) 次の慣用句の — 部分の読みがなを () に
ひらがなで書きましょう。

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| ① 舌を巻く (<u>した</u>) | ⑥ 的を射る (<u>まと</u>) |
| ② 泥にまみれる (<u>どろ</u>) | ⑦ 海老で鯛を釣る (<u>えび</u>) |
| ③ 影が薄い (<u>かげ</u>) | ⑧ 顔をうかがう (<u>かおいろ</u>) |
| (<u>とうげ</u>) | (<u>しゃくし</u>) |
| ④ 峠を越す | ⑨ 猫も杓子も (<u>かつぱ</u>) |
| (<u>やけいし</u>) | ⑩ 陸に上がった河童 |
| ⑤ 焼け石に水 | |

(二) 次の慣用句のカタカナ部分を () に漢字で書きましょう。

- | | |
|-----------|-----------------|
| ① ハラをくくる | 答え (<u>腹</u>) |
| ② ネを上げる | 答え (<u>音</u>) |
| ③ おチャを濁す | 答え (<u>茶</u>) |
| ④ 火のコを払う | 答え (<u>粉</u>) |
| ⑤ 歯にキヌ着せぬ | 答え (<u>衣</u>) |
- はつきり言わずに、あいまいなことを言ったりごまかしたりしてその場をやり過ごすこと。場当たりのごまかして取り繕うこと。
- 自分に降りかかってくる災難や非難などを避けるために処理すること。
- 思ったことを遠慮なく、はっきりと言うこと。

問題 三

次【一】の慣用句を使って、短い文を作りましょう。

【 的を射る 】

物事の肝心な点を的確に指摘すること。意見や批評が適切であること。

(例) 彼の質問はいつもの的を射っていて、みんなを感心させる。

問題 二

(一) 次の慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから選び、○をつけましょう。

- | | |
|--|---|
| ① 口がうまい
ア 美味しいものをよく知っていること。 | ② 腰を据える
ア 椅子に深く座ること。
イ 腰痛で動けないこと。 |
| ③ 足が遠のく
ア 以前ほど行かなくなること。
イ 遠くまで歩いて行くこと。
ウ 足の速さを競うこと。 | ④ 鼻につく
ア 鼻に何かがくっつくこと。
イ 鼻づまりで息苦しいこと。 |
| ⑤ 頭が上がらない
ア 背が低くて見上げること。
イ 相手に恩義や負い目があり、対等にふるまえないこと。
ウ 帽子がきつくて頭が入らないこと。 | ⑥ 腹に一物
イ 片腹痛い
ウ 心が通う |
| ⑦ 自分の方ではどうしようもないこと。
ア 手が後ろに回る
イ 手に汗握る
ウ 手に余る | ⑧ 仲間や全体の成功を妨げること。
ア 足を引っ張る
イ すねをかじる
ウ 足が出る |
| ⑨ 覚悟を決めること。
ア 頭を冷やす
イ 腹をくくる
ウ 肩を落とす | |

いくつわかるかな？

